

(別紙4(2))

## 目標達成計画

事業所名：グループホーム 遊鳥

作成日：平成 22 年 1 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	急変や事故発生時の対応について職員によっては不安を感じている。現在、年1回の勉強会に留まっている。	全ての職員が、急変時や事故発生時に初期の対応がスムーズに行えるようになる。	・全ての職員が自分の役割を確実に理解し実行できるようになる。 ・勉強会を年2回に増やし、うち1回を消防署員の講習、1回を看護職員を中心としたホーム内研修を行う。	12ヶ月
2	35	火災を想定した消防訓練は実施しているが他の災害を想定した訓練は行っておらず、消防計画に沿って口頭で伝え各職員の頭の中でシュミレーションしているのみに留まっている。	全ての職員が自分の役割を確実に理解し実行できるようになる。	・消防署員や地域の方の協力を得て災害時に使用する避難通路を実際に通り、避難場所まで各職員がどのように対応するか把握できる訓練を行う。 (年1回)	12ヶ月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。